

協業組合 仙台清掃公社 環境経営方針

基本理念

私たち協業組合 仙台清掃公社は、創業以来、環境に寄与する企業として環境問題を身近な課題として捉え、地域と共生し、社会構造の変化に対応すべく進化を続けてきました。

これからも、職員全員が「だれよりもきれいについて考える」スローガンのもとに、日々変化する環境問題に誠実に取り組んでいくことで、環境保全や循環型社会、持続可能な社会の実現に貢献します。また、企業経営を適正に行うことで、様々なステークホルダーの方々と、そして当組合の継続的發展を目指します。

活動方針

1. 協業組合 仙台清掃公社は、事業活動やその他の活動を通じ、環境保全への取り組みや、廃棄物の再資源化の推進を社内外に向けて積極的に行います。
2. 環境経営方針及び環境経営目標は、経営における課題と機会を踏まえて設定し、定期的に見直しを行います。
3. 当組合の事業活動やその他の活動によって生じる環境への影響を考慮し、特に次の事項に取り組むことで、継続的改善と汚染の予防に努めます。
 - ① 廃棄物処理における環境に配慮したサービス・製品の提供
 - ② 省資源、省エネルギーなど地球環境への負荷低減とグリーン調達の推進
 - ③ 廃棄物や化学物質の適正管理による環境リスクの低減
4. 環境に関連する法規制、協定、及びその他の要求事項を遵守します。
5. この環境方針は、組織に関わる全員に周知するとともに、一般に公開します。

理事長 山田 政彦

